BigData & OpenData Initiative in Kyushu

BODIK ODCS
BODIK オープンデータカタログサイト

BODIKパートナー制度

自治体連携×データ活用で新しい成長を描く
共創型のパートナーシップ



BODIK パートナー制度とは

BODIK PARTNER

BODIKパートナー制度は、公共データの活用や自治体との連携に
関心を持つ企業のみなさまと、技術連携や実証・共同研究などを通じて
“小さく試しながら、いっしょに育てていく”共創のための仕組みです。
単なるスポンサー制度ではなく、実際に手を動かし、現場とつながり、
価値を形にしていくことを大切にしています。

官民共創を支える、確かな実績とネットワーク

BODIKは10年以上にわたり自治体のオープンデータ推進を支援し、これまでに300超の自治体が利用するデータ基盤を構築してきました。
蓄積された豊富な知見と強力な自治体ネットワークで、データ活用と官民共創プロジェクトを強力に後押しします。

「オープンデータや生成AIの分野で、社会実証や共同研究に取組みたい」
「自治体や多様なプレイヤーと共に、地域に新しい価値を生み出したい」
「公共データを活かした新しいサービスやプロダクトを検討している」



BODIKの知見とネットワークを活かし、新しい価値を共に作りませんか？

パートナー参画のメリット

技術検証から自治体との接点獲得、共創・PRまで。
BODIKパートナーへ参画することで得られる4つのメリットをご紹介します。

発信・露出

公式サイトへのロゴ掲載やイベント登壇など、取り組みを外に発信できます。

技術連携・検証

BODIK ODCSのテスト環境を使って、API連携やデータ活用の検証ができます。

共創・PoC・共同研究

課題ベースでテーマを設定し、小規模な実証や共同研究を一緒に進めます。

自治体との接点づくり

イベントやマッチングを通じて、自治体との対話や実証の機会をつくります。

料金プラン

ご活用目的に合わせて選べる2つのプランをご用意しています。
基本機能を利用できるスタンダードな「Partner」と、自治体連携やPoC・共同研究まで深く踏み込める「Strategic Partner」からお選びいただけます。

Partner

年会費 ¥300,000

BODIK公式サイトへの社名・ロゴ掲載
BODIK関連イベントへの参加
BODIKパートナーロゴ提供
イベント登壇機会の提供
BODIK ODCS検証環境へのアクセス

Strategic Partner

年会費 ¥1,000,000

BODIK公式サイトへの社名・ロゴ掲載
BODIK関連イベントへの参加
BODIKパートナーロゴ提供
イベント登壇機会の提供
BODIK ODCS検証環境へのアクセス
自治体との情報交換・マッチング支援
PoC・共同研究の実施協議
BODIKコミュニティ専用Slackチャンネルの提供
API利用制限の緩和又は個別調整

※本制度への加入企業・団体は、ISITの賛助会員として登録されるものとし、年会費にはISITの賛助会費が含まれます。
※年度途中からの加入の場合、加入月に応じて年会費は変動します。詳細は「BODIKパートナー制度規程」をご確認ください。
※「Special Partner」はISITが特に認めた企業・団体が対象となります。
「Community Partner」はISITの賛助会員でBODIKの活動に賛同する企業・団体が対象となります。

まずはお気軽にご相談ください

「自社のデータや技術が活かせるか確かめたい」「実証実験の進め方を相談したい」など、導入前の事前相談を随時受け付けております。貴社のニーズに合わせた最適な関わり方をご提案しますので、相談ご希望の方はお問い合わせフォームよりご連絡ください。

BODIKお問い合わせフォーム
https://odcs.bodik.jp/apply/

BODIKパートナー制度
https://www.bodik.jp/bodikpartner/